

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

小児の脳震盪に関する研究

1. 研究の対象

・2021年4月1日から2023年3月31日に当センターの救急外来を受診した患者のうち脳震盪を疑う方。

・脳震盪を疑う方とは(1)または(2)を満たす方。

(1) 病名に「脳震盪」を含む方

(2) AかつBを満たす方

A: 病名が、首から上を含むものすべての「打撲」「打撲傷」「挫創」「挫傷」である

B: 以下の症状がある(嘔気、嘔吐、頭痛、頸部痛、ふらつき、めまい、物が二重に見える・複視、視野がぼやける、手足のしびれ、倦怠感、光過敏、音過敏、痙攣、いつもと違う、過眠、不眠、入眠困難、眠気、興奮、イライラ・怒りっぽい、落ち着きがない、心配・不安、悲しくなる、落ち込む、性格の変化、健忘、錯乱、身体的な応答の遅れ、言語的な応答の遅れ、呂律が回らない、集中しづらい、記憶障害、見当識障害、霧の中にいるような感覚・頭がぼーっとする、意識変容、意識消失)

ただし、痙攣や失神の結果として(2)を満たす方は除外。

2. 研究目的・方法・研究期間

・研究目的 小児の脳振盪の疫学的な報告は少ない。成人と異なり自覚症状を訴えにくい小児では、脳振盪と診断されない場合も多い。学童以降ではスポーツに関連する脳振盪が多いことがすでに報告されているが、特に低年齢の乳幼児の脳振盪の実態は文献的にも少ない。本研究では当センター救急外来に受診し、脳振盪と診断された症例、脳振盪が疑われた症例を抽出し、年齢分布、受傷起点、外傷部位、症状などの疫学的な情報を調査し、全年齢層の小児の脳振盪症例の実態を明らかにすることを目的とする。

・研究期間 倫理委員会の承認から1年間。

・方法 2021年4月1日から2023年3月31日までに当院救急外来を受診した患者の診療録の情報を抽出し、後方視的に疫学調査を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

・情報: カルテ番号、生年月日、名前、受診時の年齢、身長、体重、症状、受傷機転、画像検査結果、治療 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 総合診療科 担当者名 辻野由奈

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

研究責任者：上記